

第3回

資料 2

徳島県タクシーサービスに関する 勉強会

令和6年11月12日

徳島県生活環境部

交通政策課





タクシーサービスの「現状」

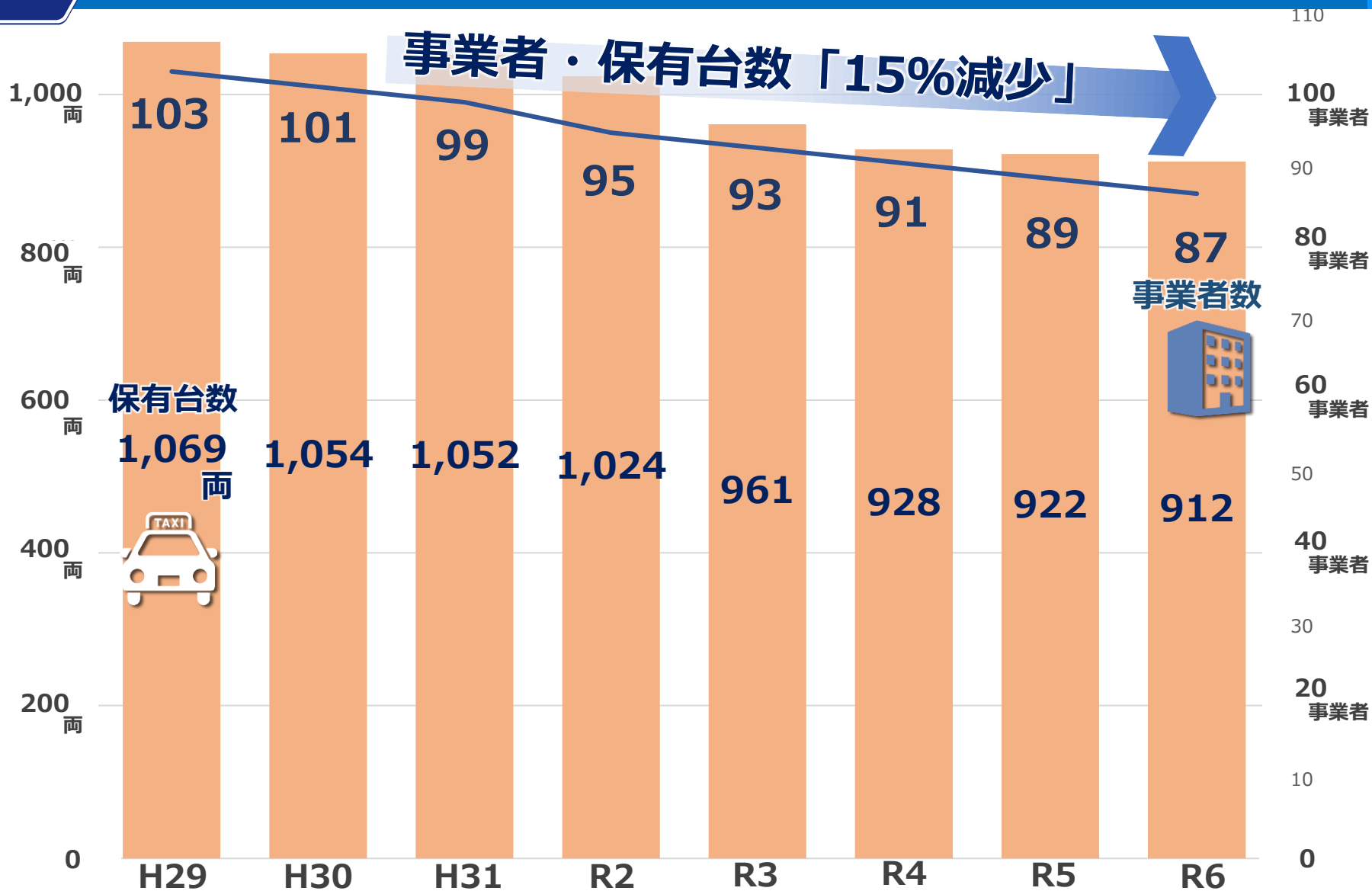
- 事業者,保有台数,運転手などのデータ
- 「タクシー運転手確保支援事業」の創設



移動手段 確保に係る「現状・課題」

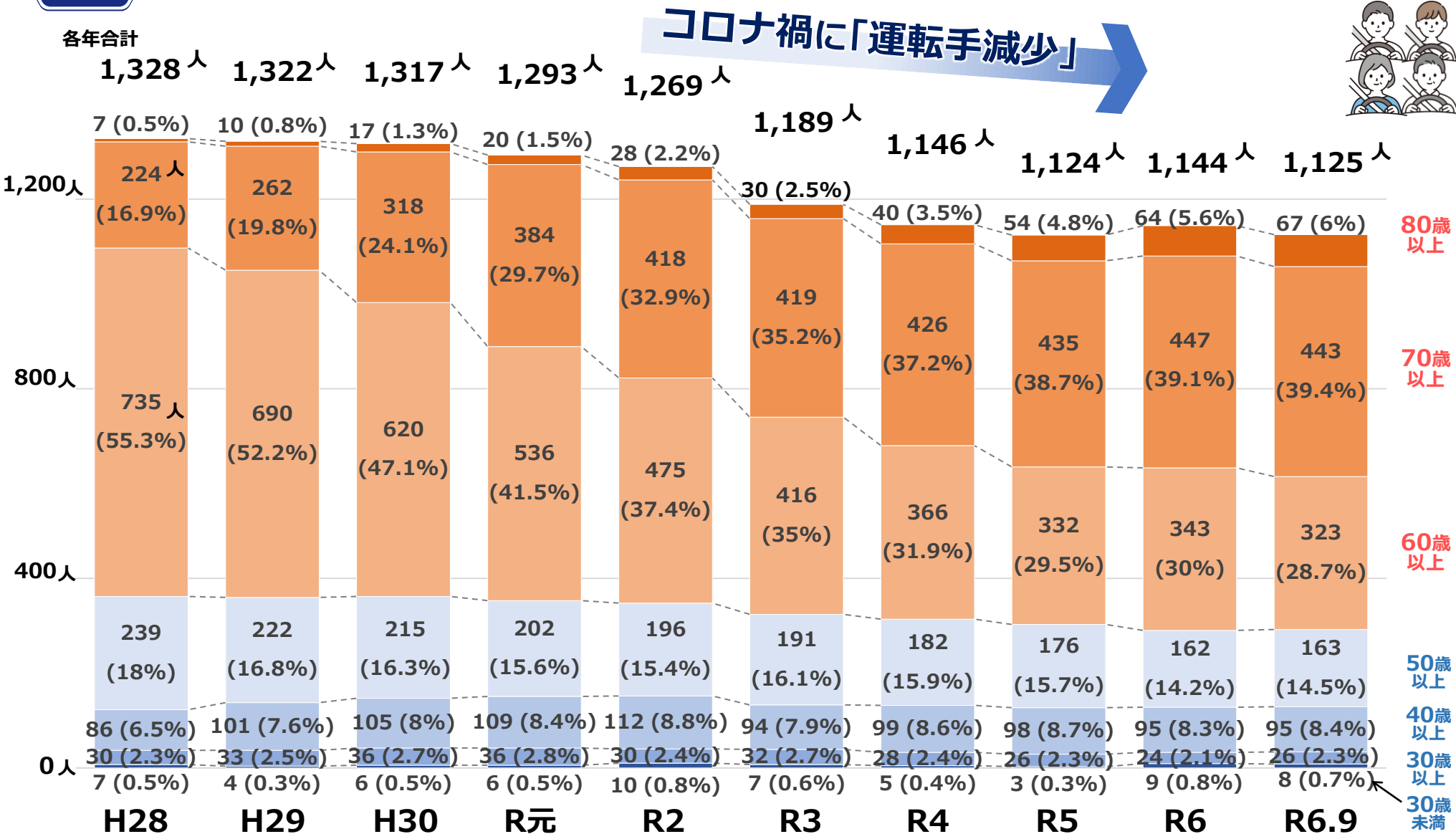
- 市町村へのアンケート調査の結果

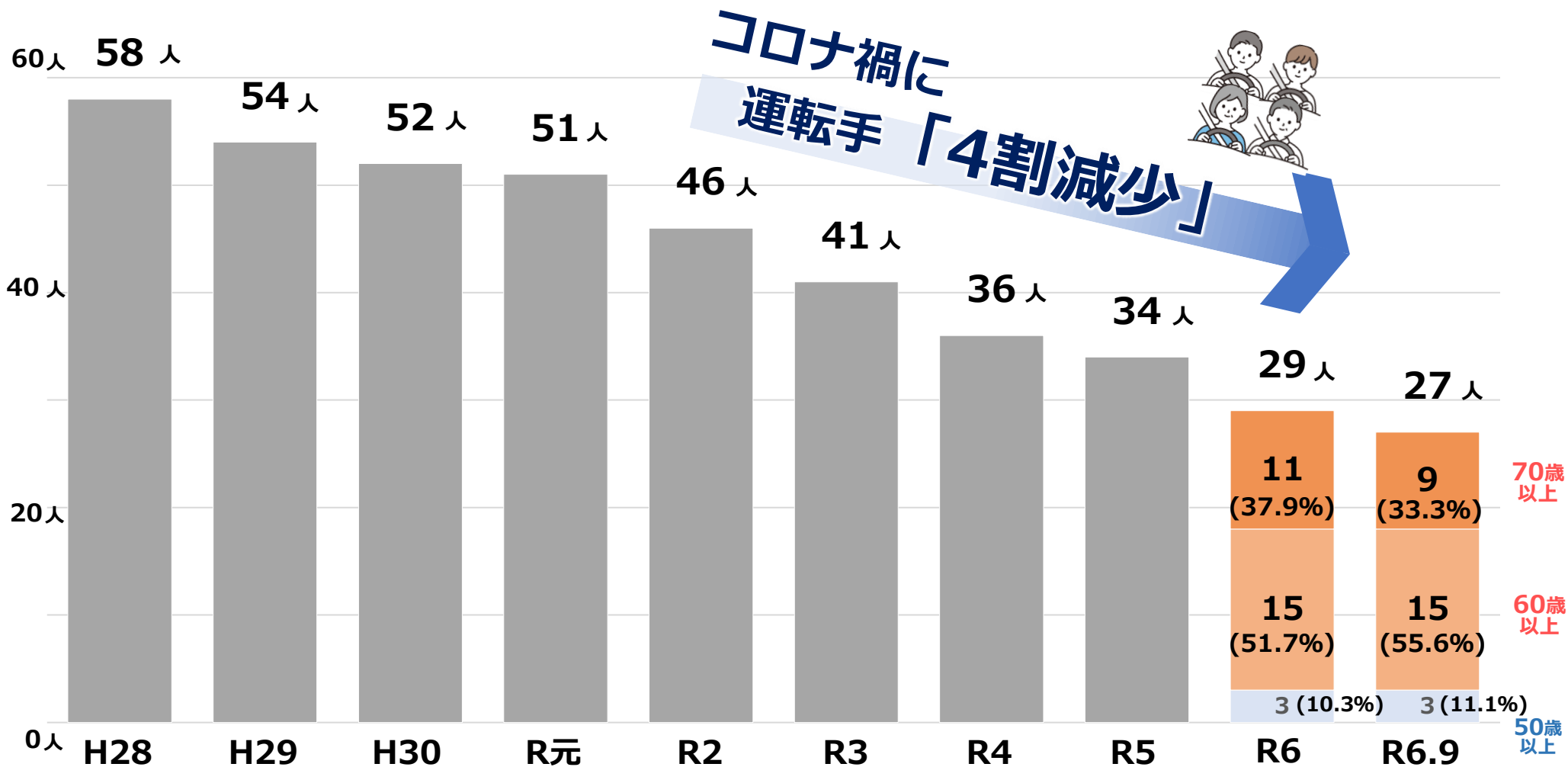
法人タクシーの事業者数と保有台数



(各年3月末時点)

○四国運輸局ホームページ及び四国運輸局徳島運輸支局提供資料をもとに作成





(各年4月1日時点)

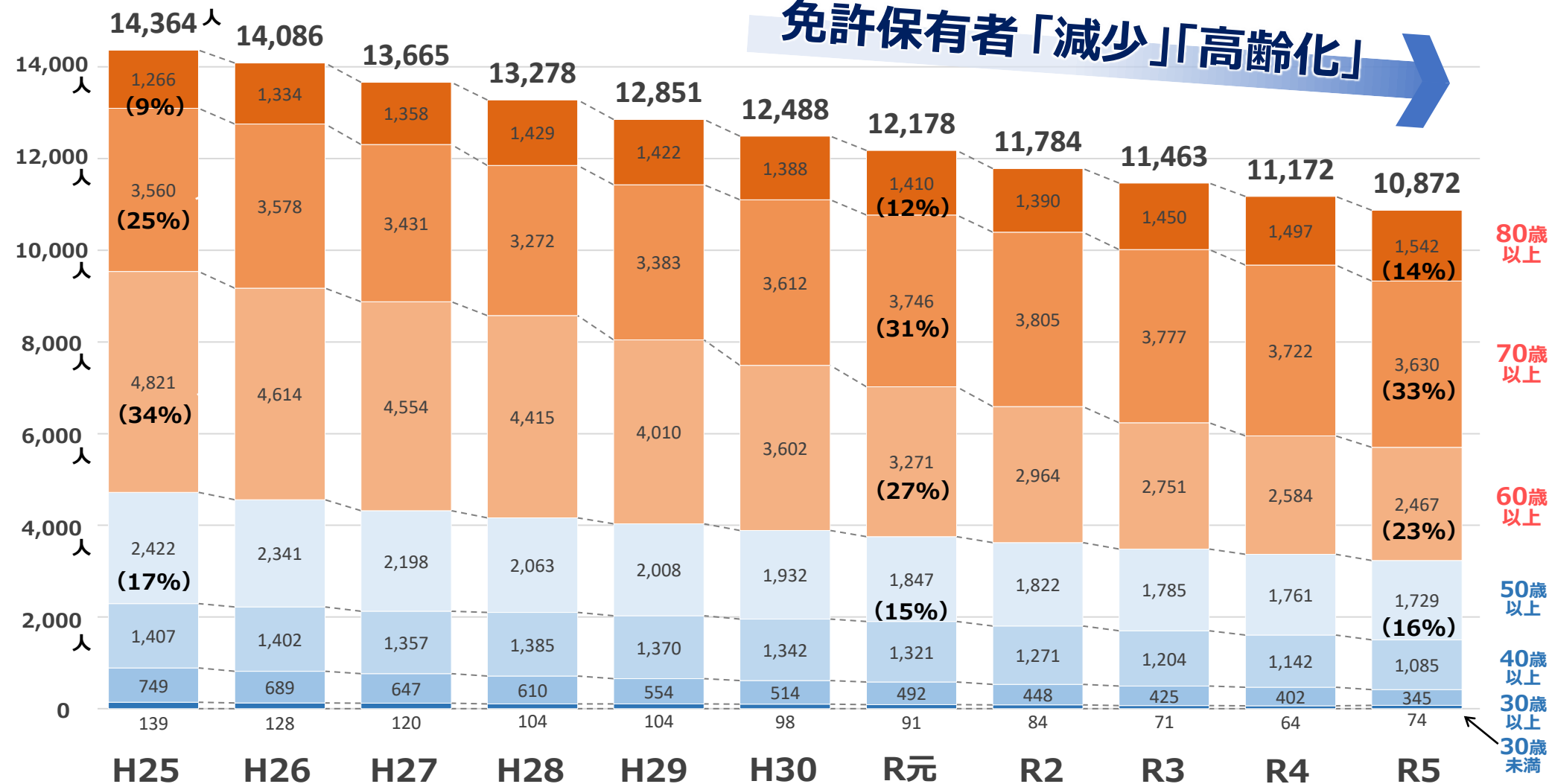
○徳島県個人タクシー協同組合提供資料をもとに作成

第二種免許保有者数（徳島県）

大型, 中型,
普通の合計

各年合計

免許保有者「減少」「高齢化」➡



（各年12月末時点）

○「運転免許統計資料」をもとに作成（警察庁交通局運転免許課）

- 補助対象：タクシー事業者を支援する市町村
- 対象経費：タクシー事業者が行う運転手の確保に係る取組に対し、市町村が支援する経費
 - (例) ・ 運転手の採用説明会や人材確保セミナー等の開催
 - ・ 人材確保のためのPR事業に係る経費
 - ・ 事業所の男女別トイレや女性用更衣室、休憩室の整備
 - ・ 第2種運転免許の取得のための教習にかかる経費
- 補助額（上限）：1市町村につき、500千円
- 補助率：市町村が補助する額の1／2以内
- 予算額：4,000千円

- 市町村の申請状況：5市町村から申請あり（11/12時点）
- 市町村計画ベースでの採用見込人数：19名

1



タクシーサービスの「現状」

- 事業者,保有台数,運転手などのデータ
- 「タクシー運転手確保支援事業」の創設

2



移動手段 確保に係る「現状・課題」

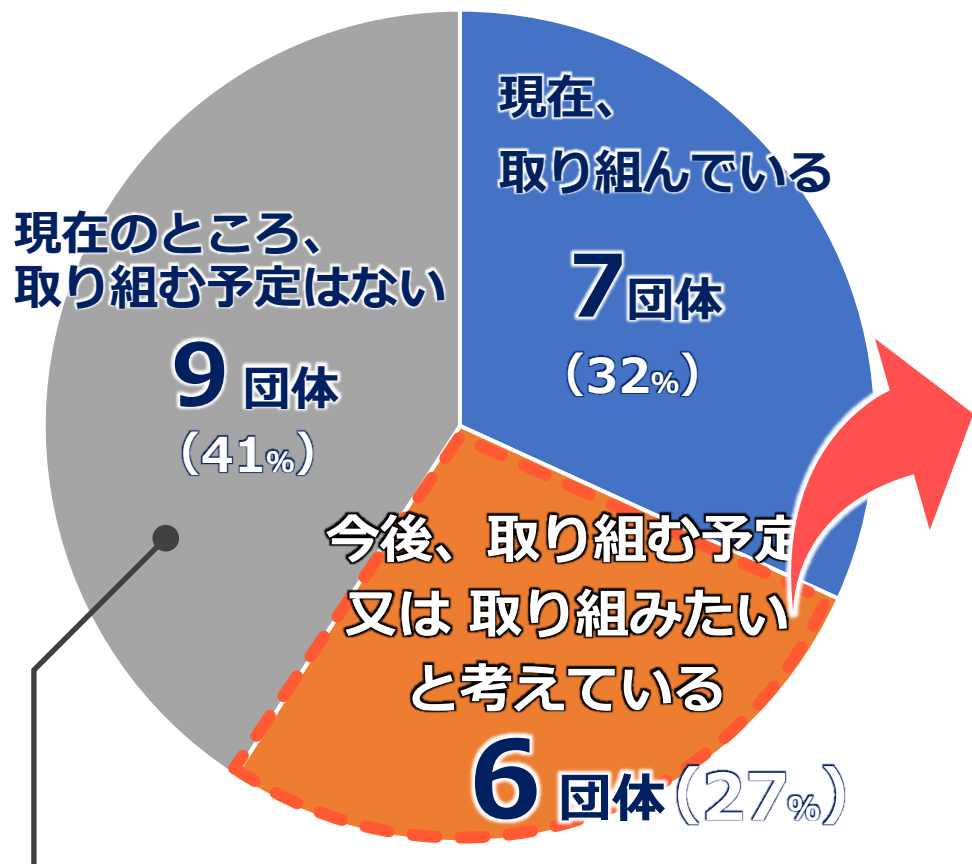
- 市町村へのアンケート調査の結果

8

市町村向けアンケートの結果①

Q

貴市町村で、**公共ライドシェア**に取り組む意向を教えてください。



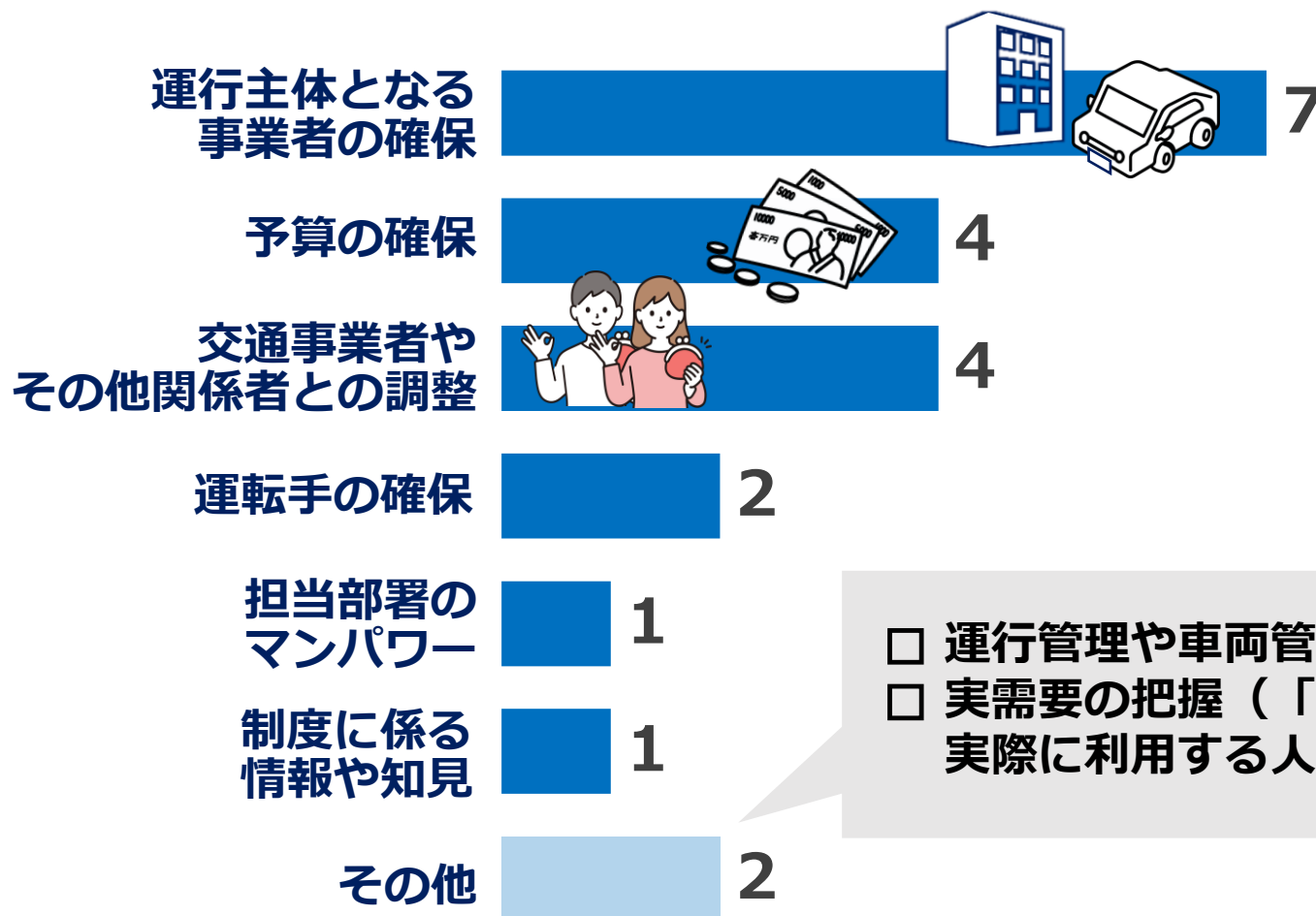
- 交通空白地域においてタクシー事業者と連携したデマンド交通を検討中
- デマンド交通の実証運行で出た課題の解消に必要であれば公共ライドシェアも検討
- NPO法人等と連携した交通を検討中
- 情報収集段階であるが前向きに検討中など

- 移動需要が適切に把握できていないため【3】
- 予算の確保、マンパワーの不足が課題【2】
- 現在の取組で交通空白地が概ね解消されているため【1】

Q

公共ライドシェアに取り組む又は取り組もうとする際に
何が最も大きな課題になりますか。

項目選択式



- ☐ 運行管理や車両管理等の事務負担
- ☐ 実需要の把握（「あった方がいい」ではなく実際に利用する人数と利用頻度）

Q

交通空白の解消に向け、タクシー事業者と連携して取組を進めるに
当たり、**タクシー事業者の皆様**に期待することは何ですか。

項目選択式
(複数回答可)

現在の取組への協力を
引き続きお願いしたい



17

公共ライドシェアやスクールバス
といった地域内の輸送サービスの
運行への協力（運行受託など）



7

高齢者等へのタクシー利用
助成制度への協力



3

日本版ライドシェアの活用に
よる地域交通の維持・確保



2

Q

地域住民の方や観光客の方などから聞いた
タクシーサービスの充実に関するご意見などがあれば教えてください。

項目選択式
 (複数回答可)

利用しにくい時間帯を
 減らしてほしい



8

複数のキャッシュレス
 決済方法への対応



3

配車アプリの導入など
 使用しやすい予約システムの導入



2

多言語化への対応



2

その他



4

- ☐ (1メートル程の)短い距離でも気軽に利用できれば
- ☐ タクシーを使いたいが、車両が出払っていて呼べないことがあるので、車両を増やしてほしい
- ☐ 接客サービスの向上 など